

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和2年 4月 1日 至 令和3年 3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 済世会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲 1 3 9 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和26年 6月30日

(4) 設立登記年月日 昭和26年 7月10日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	河野 正美	
理 事	河野 裕子	
同	今泉 暢登志	河野病院管理者
同	原 哲朗	河野粕屋病院管理者
同	南川 喜代晴	河野名島病院管理者
同	原 美孝	医療法人済世会 統括事務部長兼理事長室長
監 事	千葉 信子	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病 院	河野病院	福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲139番地	一般病床 21床 精神病床 119床
	河野粕屋病院	福岡県糟屋郡宇美町大字宇美10-2	一般病床 23床 精神病床 202床
	河野名島病院	福岡市東区名島4丁目28番53号	一般病床 33床 精神病床 146床

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備考
河桜ケアプランサービス	福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲139番地	
訪問看護ステーション パラソル	福岡市東区名島4丁目28番53号	
デイケアセンター にじいろ デイケアセンター どリーむ	福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲139番地 福岡市東区名島4丁目28番53号	
精神障がい者グループホーム 河桜荘	福岡県糟屋郡篠栗町大字 和田字松浦910の205	
精神障がい者グループホーム 白百合荘	福岡市東区名島4丁目27番2号	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 2年 5月 26日 平成31年度決算の決定

令和 3年 3月 1日 令和3年度の事業計画及び収支予算の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

該当なし

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

該当なし

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他

該当なし

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人 済世会
所在地 福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲 1 3 9 番地

※医療法人整理番号 00003

財 産 目 録
(令和 3 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	3,909,586 千円
2. 負 債 額	69,359 千円
3. 純 資 産 額	3,840,227 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,449,591
B 固 定 資 産	2,459,995
C 資 産 合 計 (A + B)	3,909,586
D 負 債 合 計	69,359
E 純 資 産 (C - D)	3,840,227

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-1

法人名 医療法人 済世会

※医療法人整理番号 00003

所在地 福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲 1 3 9 番地

貸 借 対 照 表

(令和 3 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	1,449,591	I 流 動 負 債	69,359
現金及び預金	1,100,295	支払手形	0
事業未収金	307,526	買掛金	0
有価証券	12,350	短期借入金	0
たな卸資産	15,538	未払金	57,510
前渡金		未払費用	0
前払費用	3,895	未払法人税等	300
繰延税金資産		未払消費税等	2,032
その他の流動資産	9,987	繰延税金負債	0
II 固 定 資 産	2,459,995	前受金	0
1 有 形 固 定 資 産	2,401,917	預り金	9,517
建物	1,204,794	前受収益	0
構築物	124,092		0
医療用器械備品	18,061	その他の流動負債	0
その他の器械備品	29,455	II 固 定 負 債	0
車両及び船舶	13,022	医療機関債	0
土地	559,461	長期借入金	0
建設仮勘定	25,080	繰延税金負債	0
その他の有形固定資産	427,952		0
2 無 形 固 定 資 産	54,072	その他の固定負債	0
借地権	43,289	負債合計	69,359
ソフトウェア	8,238	純資産の部	
その他の無形固定資産	2,545	科 目	金 額
3 その他の資産	4,006	I 資 本 金	0
有価証券	0	II 資 本 剰 余 金	0
長期貸付金	0	III 利 益 剰 余 金	3,840,227
保有医療機関債	0	退職手当積立金	30,000
その他長期貸付金	0	国庫金圧縮引当金	38,493
役職員等長期貸付金	0	別途積立金	870,000
長期前払費用	0	繰越利益剰余金	2,901,734
繰延税金資産	0		
その他の固定資産	4,006	純資産合計	3,840,227
資産合計	3,909,586	負債・純資産合計	3,909,586

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-1

法人名 医療法人 済世会

※医療法人整理番号 00003

所在地 福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲139番地

損 益 計 算 書
(自 令和2年 4月 1日 至 令和3年 3月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,978,886
2 事業費用		
(1)事業費	2,014,920	
(2)本部費	0	2,014,920
本来業務事業損失		36,034
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		6,659
2 事業費用		6,326
附帯業務事業利益		333
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業損失		0
事業損失		35,701
II 事業外収益		
受取利息	0	
その他の事業外収益	95,137	95,137
III 事業外費用		
支払利息	0	
その他の事業外費用	72,000	72,000
経常損失		12,564
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
固定資産売却損	155	
その他の特別損失	771	926
税引前当期純損失		13,490
法人税・住民税及び事業税	205	
法人税等調整額	0	205
当期純損失		13,695

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 済世会

理事長 河野 正美 殿

私は、医療法人済世会の令和2会計年度（令和2年 4月 1日から令和3年 3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和3年 5月28日

医療法人 済世会

監事 千葉 信子



法人名 医療法人 済世会
所在地 福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲139番地

※医療法人登記番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)